

當代日本畫的發展

東海大學美術系副教授 廖瑞芬

受注目的一群

- ▶ 伊藤若冲
- ▶ 坂本藍子
- ▶ 阿部千鶴
- ▶ 天明屋尚
- ▶ 河鍋曉齋

回想一下，有點眼熟嗎？

Q. いったいこの絵は？

A. 画家 伊藤若冲生誕296周年記念日でした。

伊藤 若冲(いとうじゃくちゅう、正徳6年2月8日(1716年3月1日) - 寛政12年9月10日(1800年10月27日))は、近世日本の画家の一人。江戸時代中期の京にて活躍した絵師。名は汝鈞(じょきん)、字は景和(けいわ)。初めは春教(しゅんきょう)と号したという記事があるが、その使用例は見出されていない。斗米庵(とべいあん)、米斗翁(べいとおう)と

色彩瑰麗，構圖奇絕

▶ 美國公共電視節目介紹了正在華府展出的伊藤若冲展，策展人哈佛藝術史Yukio Lippit教授說：

伊藤若冲重新定義了花鳥畫，他對細節的迷戀，到了不可思議的地步，幾乎如科學、精密、解剖般地仔細，甚至帶有宗教般的執著與虔誠，但卻又同時拒絕真實。他的畫自在遊走於現實與想像之間。

你是不是也來“奇想”一下！

- ▶ 美國國家藝廊於2012年4/12、13舉辦(江戸時代藝術家)國際學術研討會。
- ▶ 研討會內容分三大主題：
- ▶ 古典圖像
- ▶ “奇”的運用
- ▶ 歷史想像

伊藤若冲

(いとう じゃくちゅう 1716~1800)

- ▶ 是江戸時代中期在京都非常活躍的繪師。
- ▶ 作品將寫實與想像作巧妙的融合，與曾我蕭白、長沢芦雪並稱為「奇想の画家」

日出鳳凰図 [にっしゅつ ほうおうず] 絹本着色。 米国、ボストン美術館蔵

說說看，這幅作品有何奇絕之處？

- ▶ 1759年
- ▶ 雪中鴛鴦圖：副題「寒渚聚奇」。

即使題材與人相同，都應該表現出與眾不同。



說說看，這幅作品有何奇絕之處？



▶ 松鶴圖 其之二

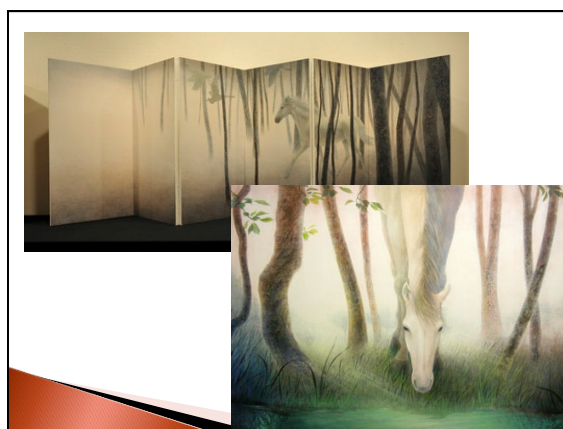


試試看，你對這造型有何想像呢？



坂本藍子 SAKAMOTO AIKO

- ▶ 1977年 東京都生まれ
- ▶ 2003年 多摩美術大学大学院修了
- ▶ 2004 個展（ギャラリー溪）
- ▶ 2005 個展（ギャラリー溪）
- ▶ 2006 個展（そごう神戸店、心齋橋店、横浜店、西武高槻展）
- ▶ 2007 日春展入選（08、09年）個展（羽黒洞、そごう柏店）
- ▶ 2008 臥龍桜大賞展優秀賞 個展（そごう神戸店）



- ### 阿部千鶴 CHIDSURU ABE
- ▶ 1970 広島県に生まれる
 - ▶ 1993 東京藝術大学美術学部日本画専攻卒業
 - ▶ 1994 二人展（日本橋同和火災ギャラリー）
 - ▶ 第5回 臥龍桜日本画大賞展 入選
 - ▶ 1995 東京藝術大学大学院修士課程 修了
 - ▶ 1996 第7回 臥龍桜日本画大賞展 入選
 - ▶ 第23回 創画展初入選（以後出品（'03除く））
 - ▶ 2007 春光会展（町田 小田急）
 - ▶ 第34回創画展 奨励賞受賞
 - ▶ 2009 個展（船橋 東武）



「青く降る花」

